



## 鼻ぐり井手ボランティアガイド

5月11日(土) 菊陽南小学校5・6年生が、校区にある鼻ぐり井手のボランティアガイドをしました。

本校では、3年生の時から、総合的な学習の時間を利用して、鼻ぐり井手の歴史や仕組み、また何のために造られ、どのような特徴があるか等について学習し、実際に現地に行ってボランティアガイドをします。この日は、約20名程の観光客の方が来られ、その方々にガイドをしました。「鼻ぐり井手ができたことにより収穫が3倍になりました。」「鼻ぐりは、阿蘇の火山灰が貯まらないように特殊な構造になっていて、形が牛の鼻輪を通す穴に似ているから鼻ぐり井手と呼ばれています。」「井手ができた当時は80基あったが、川下の方々が水が来ないと、50基ぐらいを壊され、現在は24基しか残っていません。」

「川を掘ったのは、色んな所から集められた人たちで、全て手作業で行いました。」このような話を上手にしていました。また、自分たちで、鼻ぐりのしくみや、掘った道具などについて絵を描いていて、それを見せながら丁寧に説明をしていました。

これらの学習をとおして、自他を大切に作る心、自然に対する畏敬の念、郷土を愛する心等の「豊かな心」を養うことができいております。また、実生活の中で、自ら課題を見付け、他と協力しながら課題解決に向け取り組んでいく態度や、コミュニケーション能力の育成にもつながっています。



## 白水台の陽光「さん」



## 運動会本番に向けて、ありがたい地域の協力

4・5・6年生の表現「菊陽ソーラン」の練習では、菊陽学園の方が2名、また、全校ダンスでは、曲手婦人会OBの方々が13名来校されて指導をしていただきました。本物の踊りを見せてもらいながら、温かい指導のお言葉をいただきましたので、子どもたちも練習に熱が入りました。運動会本番では、地域の皆様の思いを受け、きっと最高の演技を見せてくれることでしょう。



## 家庭学習のてびき

5月17日(金)朝の全校集会で、高本教諭が、菊陽南小「学習のルール」について話をしました。主に、準備物(学校で必要なもの)について話をしました。不必要な物を持って来ると、授業の集中力が途切れ、学習の妨げになります。準備物以外に、ノートの使い方、話の聞き方等についても載せているプリントも配付していますので、家庭でもご確認をお願いします。学年ごとの「家庭学習の手引き」についても配付しています。学年に合わせた家庭学習の目標時間や約束、音読や自主学習について具体的に載せています。ご家庭で是非参考にされて、取り組みをお願いします。